



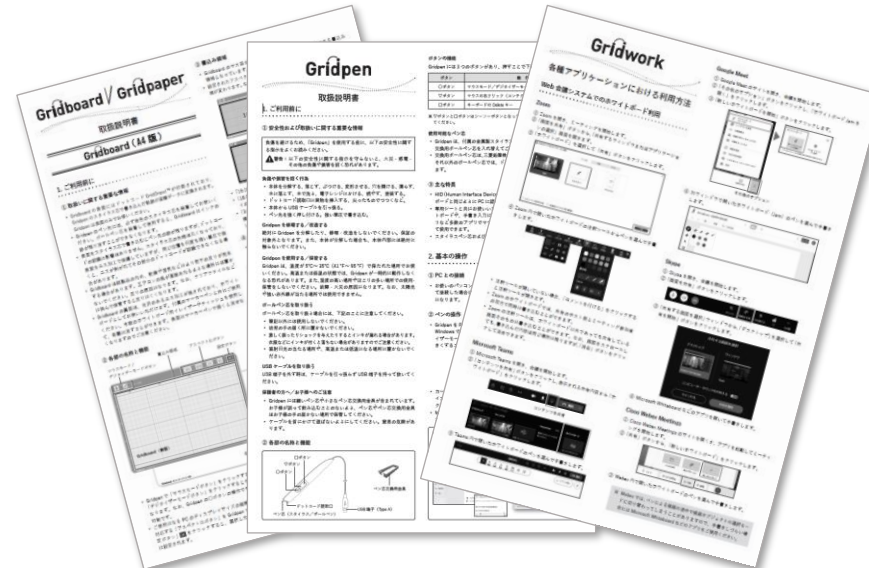
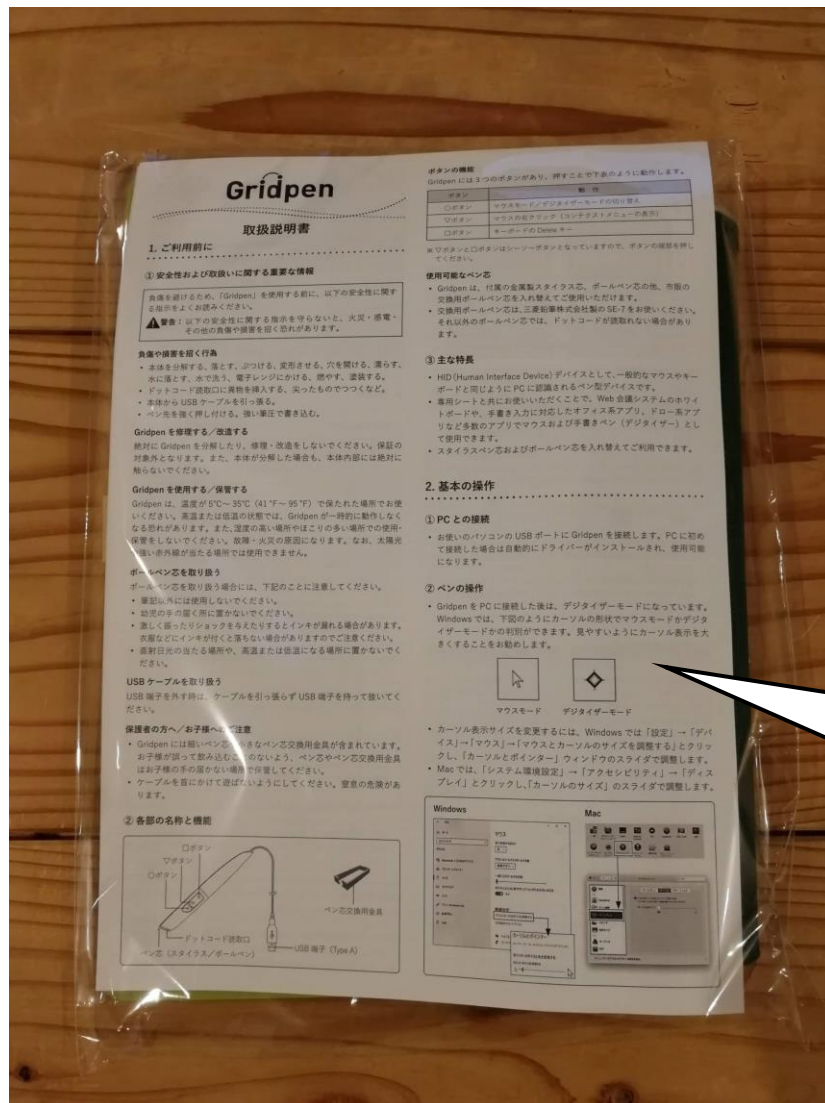
Gridwork

**Gridwork届いた！
最初にやることはコレ**

Step 1

まずは開封して内容物を確認します

※Gridpen、Gridboard、Gridpaperのセットの場合

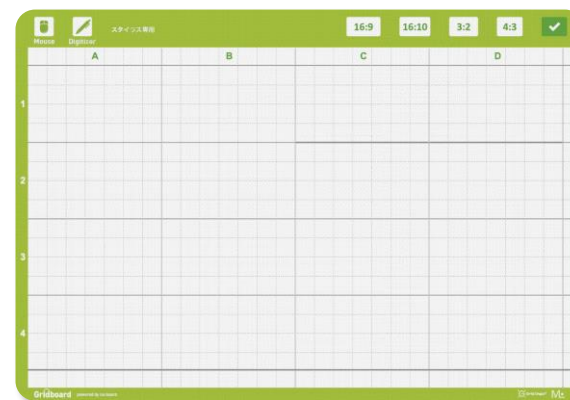


取扱説明書

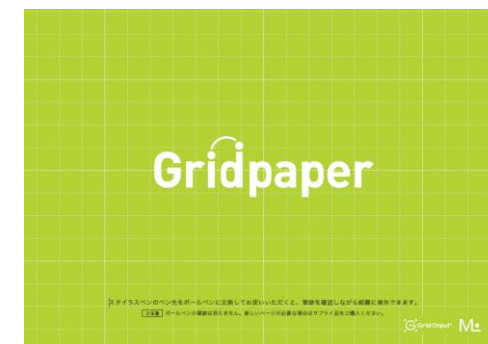
- Gridboard/Gridpaper
- Gridpen
- Gridwork



Gridpen



Gridboard



Gridpaper (B5版)

Step 2

GridpenをPCに接続します

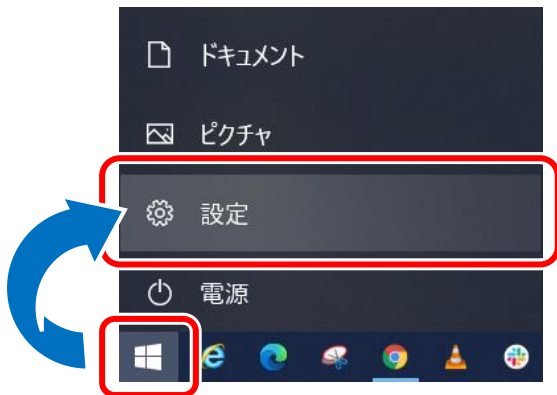


Step 3

PCのディスプレイ解像度を確認します (スタートメニューから操作する場合)

1

「スタートボタン」をクリックして
「設定」をクリック



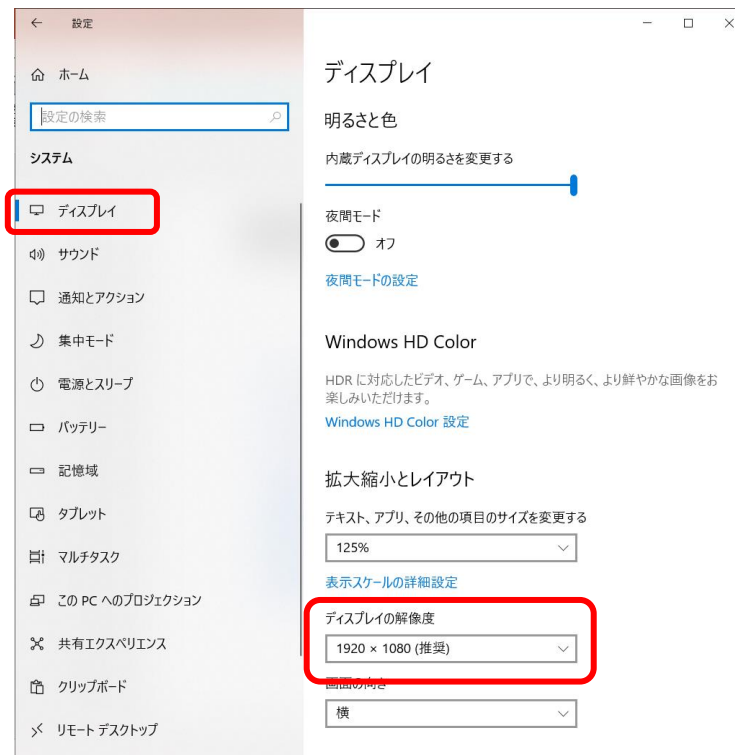
2

設定画面から「システム」をクリック



3

「ディスプレイ」メニューの
「ディスプレイの解像度」を確認



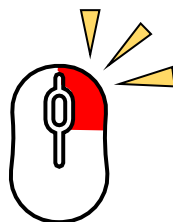
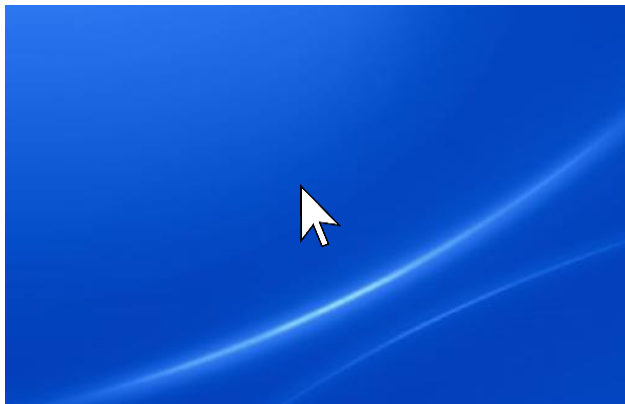
このPCでは、ディスプレイの解像度が
「**1920×1080**」ドットであることがわかります。

Step 4

PCのディスプレイ解像度を確認します (右クリックメニューから操作する場合)

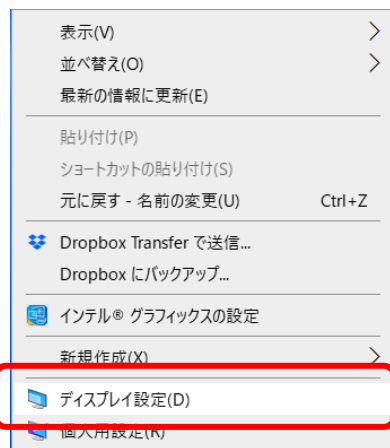
1

デスクトップの何もないところで
マウスの右ボタンをクリック



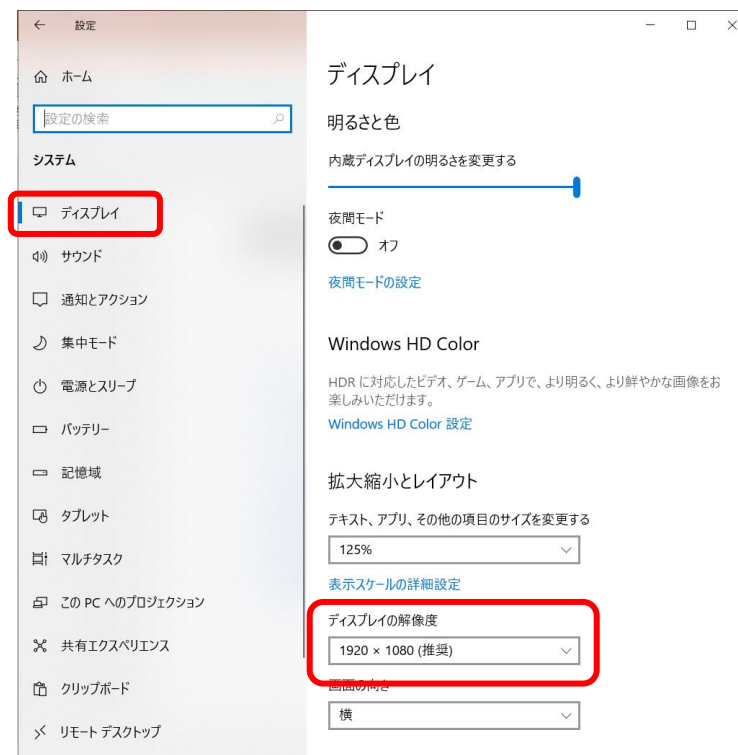
2

表示される右クリックメニューから
「ディスプレイ設定」をクリック



3

「ディスプレイ」メニューの
「ディスプレイの解像度」を確認



このPCでは、ディスプレイの解像度が
「**1920×1080**」ドットであることがわかります。

Step 5

ディスプレイのアスペクト比を求めます

ディスプレイ解像度が1920 x 1080の場合…

右表から、アスペクト比が「**16:9**」で、Gridworkにおける設定値を、「**16:9**」に設定すればよいことがわかります。



アスペクト比って・・・？

アスペクト比とはディスプレイパネルの**横と縦の比率**を表します。

様々なアスペクト比のディスプレイがありますが、現在PCで使われているのは

「**16:9**」「**16:10**」「**3:2**」「**4:3**」

の4種にほぼ集約することができます。

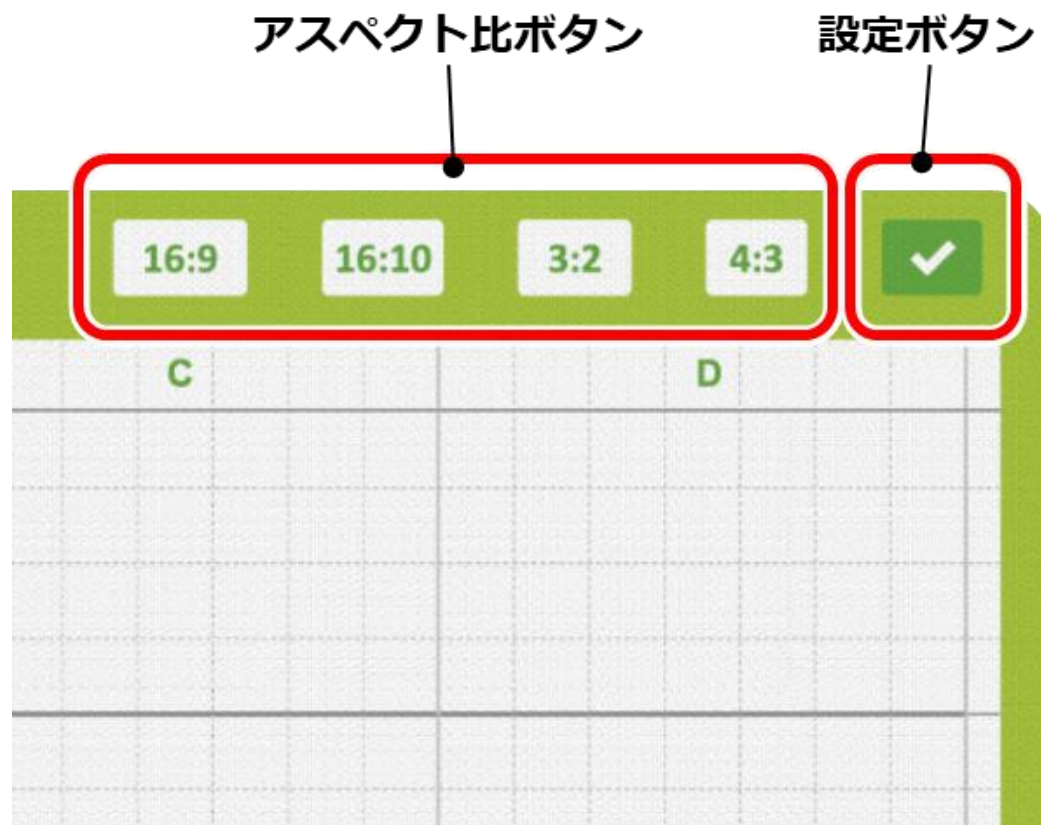
お使いのディスプレイのアスペクト比をGridworkに設定いただくことで、手書きした文字や図形が正しい縦横比でディスプレイに表示されるようになります。



横×縦	アスペクト比	設定値	横×縦	アスペクト比	設定値
16:9			4:3 (16:12)		
320×180	16:9	16:9	128×96	4:3	4:3
854×480	16:9	16:9	320×240	4:3	4:3
1024×576	16:9	16:9	640×200	4:3	4:3
1136×640	16:9	16:9	640×480	4:3	4:3
1280×720	16:9	16:9	720×483	4:3	4:3
1366×768	16:9	16:9	768×576	4:3	4:3
1920×1080	16:9	16:9	800×600	4:3	4:3
2048×1152	16:9	16:9	832×624	4:3	4:3
2560×1440	16:9	16:9	1024×768	4:3	4:3
3200×1800	16:9	16:9	1152×864	4:3	4:3
3840×2160	16:9	16:9	1280×960	4:3	4:3
4096×2304	16:9	16:9	1400×1050	4:3	4:3
5120×2880	16:9	16:9	1440×1080	4:3	4:3
7680×4320	16:9	16:9	1600×1200	4:3	4:3
16:10			2048×1536	4:3	4:3
640×400	16:10	16:10	2304×1728	4:3	4:3
1280×800	16:10	16:10	3200×2400	4:3	4:3
1440×900	16:10	16:10	その他		
1680×1050	16:10	16:10	176×144	16:13.09	4:3
1920×1200	16:10	16:10	400×240	16:9.6	16:10
2560×1600	16:10	16:10	352×288	16:13.09	4:3
2880×1800	16:10	16:10	640×350	16:8.75	16:9
3072×1920	16:10	16:10	800×480	16:9.6	16:10
3840×2400	16:10	16:10	864×480	16:8.88	16:9
3:2 (16:10.67)			1024×480	16:7.5	16:9
480×320	3:2	3:2	1024×600	16:9.375	16:9
720×480	3:2	3:2	1280×600	16:7.5	16:9
960×640	3:2	3:2	1120×750	16:10.71	3:2
2736×1824	3:2	3:2	1280×768	16:9.6	16:10
2880×1920	3:2	3:2	1152×870	16:12.08	4:3
			1280×1024	16:12.8	4:3
			1600×1024	16:10.24	16:10
			2048×1080	16:8.4375	16:9
			4096×2160	16:8.4375	16:9
			8192×4320	16:8.4375	16:9

Step 6

Gridboard/Gridpaperでアスペクト比を設定します



1

Gridpenでアスペクトボタンをクリック

先に求めた、お使いのディスプレイに合ったアスペクト比ボタンをGridpenでクリックします。



2

Gridboard/Gridpaperの設定ボタンをクリック

そのまま続けて設定ボタンをGridpenでクリックします。



- ・アスペクト比ボタンと設定ボタンを続けてクリックすることで設定完了となります。
- ・アスペクト比設定は、GridboardやGridpaperなど、製品ごとに行ってください。

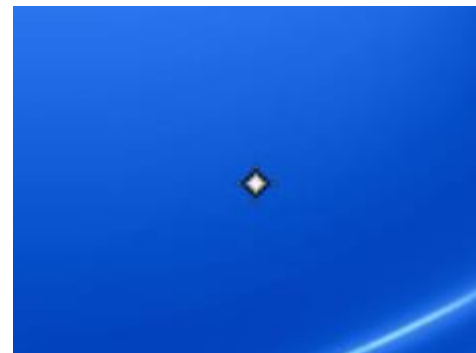
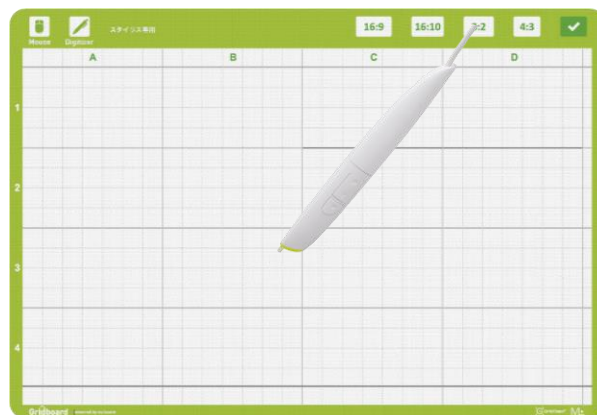


これでお使いになる**Gridboard/Gridpaper**のアスペクト比の情報が**Gridpen**に登録されます。
一度設定を行えば、**Gridpen**のペン先を書込み領域に近づけるだけで**Gridpen**が製品情報を認識し、正しい設定でお使いいただけます。
もし間違って設定してしまっても、再度同じ手順で設定いただくことで設定情報が上書き保存されます。

Step 7

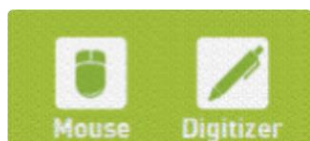
Gridpenのカーソルを確認します

Gridpenのペン先をGridboard/Gridpaperの書き込み領域に近づけると、PCのディスプレイにペン先の位置に応じてカーソルが現れます。

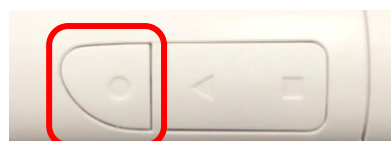


Gridpenの出荷時にはアプリのペン入力に対応した「**デジタイザモード**」に設定されており、星のような形のカーソルが表示されます。

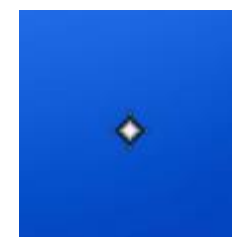
Gridboard/Gridpaper左上にある「**マウスモード/デジタイザモードボタン**」をGridpenでクリックするか、Gridpenの「**○ボタン**」を押すことで、マウスモードとデジタイザモードを交互に切り替えることができます。



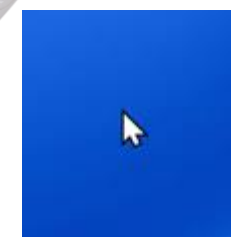
マウスモード/
デジタイザモードボタン



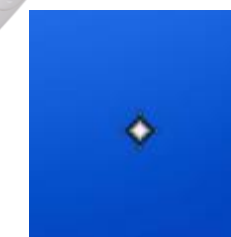
○ボタン



デジタイザモード



マウスモード

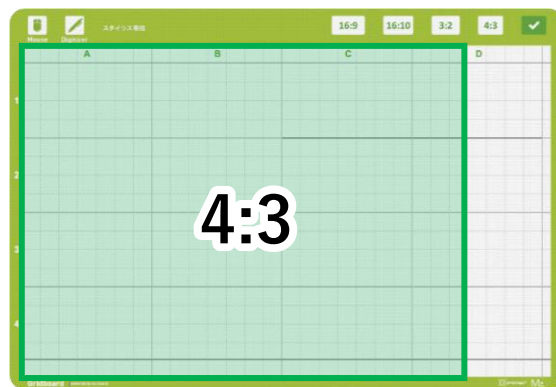
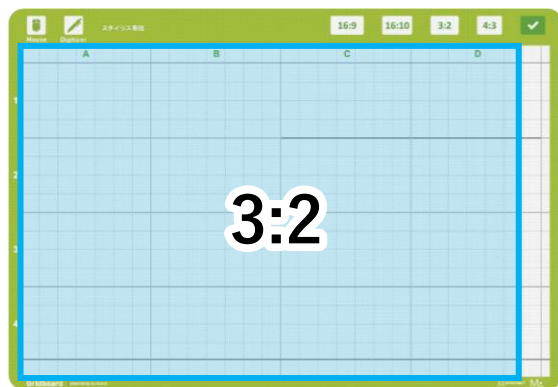
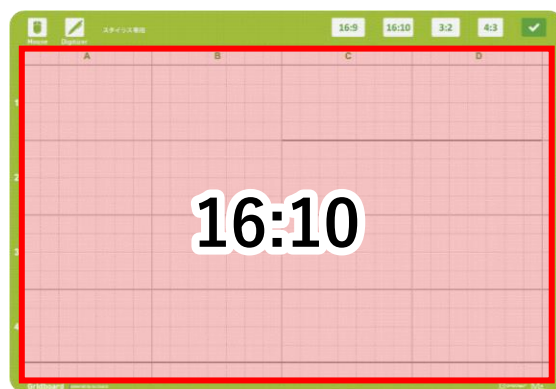
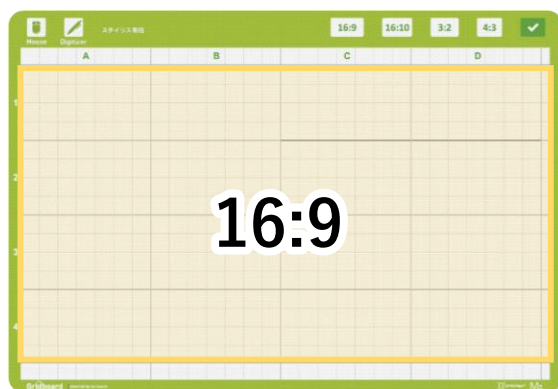


デジタイザモード

これでお使いのPCでGridworkをお使いいただけるようになりました!

Gridboard/Gridpaperの書込み領域

書込み領域とは、手書きした際にPCに筆跡が取り込まれる**Gridboard**や**Gridpaper**上の領域のことです。
アスペクト比設定ごとに書込み領域は異なり、それぞれ下図のように設定されています。



各アスペクト比設定におけるGridboardの書込み領域

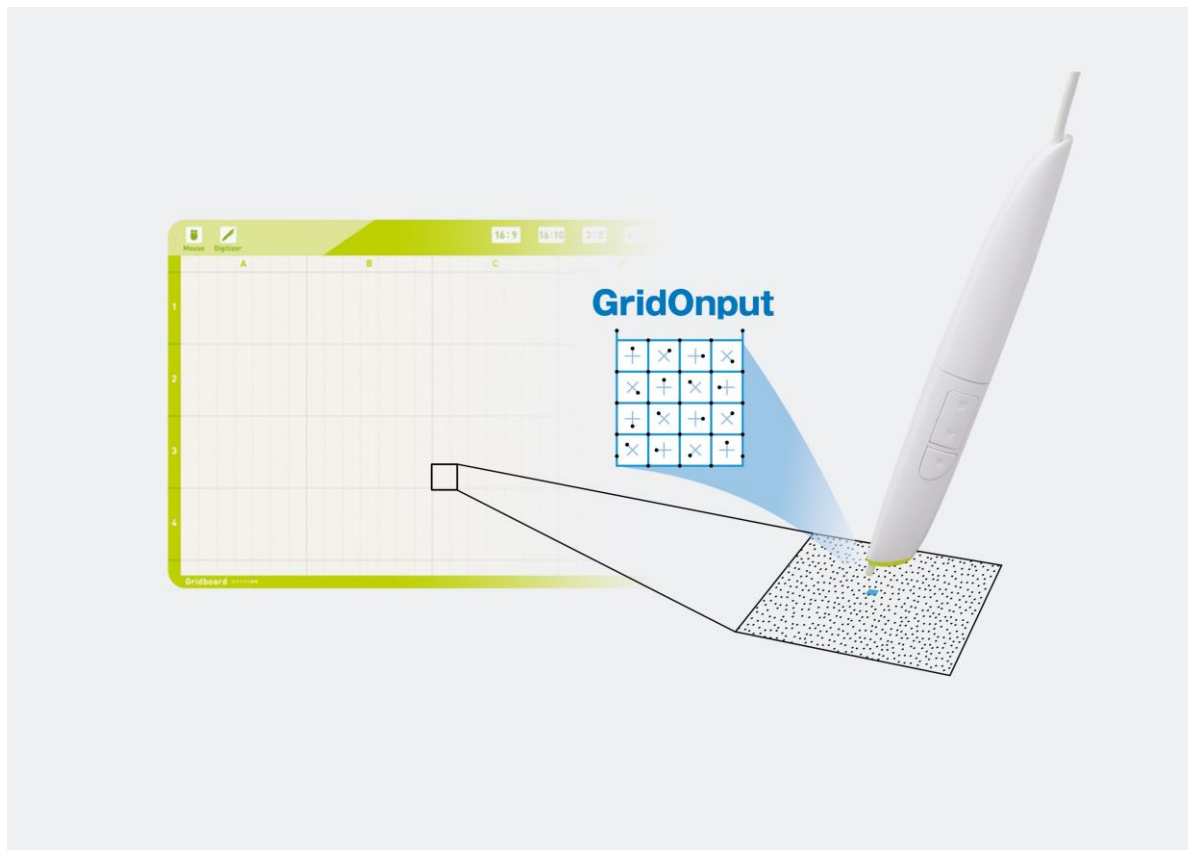


ディスプレイアスペクト比が16:10のPC

例えば、ディスプレイアスペクト比が16:10のPCをお使いの場合、**Gridboard**でアスペクト比を16:10に設定すると上図の赤枠部分が書込み領域となり、これがPCのディスプレイ全域に対応します。

Gridworkのしくみ

Gridboardや**Gridpaper**の表面には、ほとんど目に見えないくらいの小さなドットが一面に印刷してあります。
これらは**GridOnput**と呼ばれる微小なドットのパターンに情報を埋め込む技術を応用した二次元コードとなっています。



このコードを**Gridpen**に搭載された赤外線センサーで読み取ることで、ペン先の位置を認識したりコードに埋め込まれた処理を実行したりできるようになっています。